



世界の巨匠オリヴェイラ監督が
大女優ジャンヌ・モロー
クラウディア・カルディナーレ
豪華キャストで描く家族の愛。
至高の映画芸術！

家族の灯り

監督：マノエル・オリヴェイラ 原作：ラウル・ブランダン

ジャンヌ・モロー クラウディア・カルディナーレ マイケル・ロンズデール リカルド・トレバ レオノール・シルヴェイラ ルイス・ミゲル・シントラ

ヨーロッパの小さな港町で
失踪した息子の帰りを待ちわびる父と母、そして妻。
ある日、ついに運命の時が訪れる――。

人生は
かくも切なく美しく。



2017年ポルトガル・フランス映画 / フランス語 / 91分 / カラー / 原題：GEBO ET L' OMBRE / 英題：GEBO AND THE SHADOW / 配給：アルシネテラン

MACT PRODUCTIONS and O SOM... IN PRESENCE: GEBO AND THE SHADOW. A FILM BY MANOEL DE OLIVEIRA BASED ON THE NOVEL BY RAUL BRANDÃO WITH MICHAEL LONSDALE - CLAUDIA CARDINALE - JEANNE MOREAU - LEONOR SILVEIRA - RICARDO TREPA - LUIS MIGUEL CINTRA
SCRIPT MANOEL DE OLIVEIRA PHOTOGRAPHY ENZO ANGILERI EDITOR DENIS MANKOFF EDITING VALERIE LOISELLEUX ASSISTANT DIRECTOR OLIVIER BOUFFARD & FRANCISCO ROTEIRO SET CHRISTIAN MARTI COSTUMES ADELAIDE TREPA MAKE UP FERGUS ZAFAOUR HAIR ESTELLE TOUSTOUKINE PRODUCTION
MANAGER JACQUES ARHEX & SOAQUIM CARVALHO WITH THE PARTICIPATION OF THE CNC - CANAL 4, ORFÈ - AND OF THE INSTITUT DU CINÉMA EN FRANCE AND OF THE ICA PRODUCERS MARTINE DE CIERMONT - TONNERRE - LUIS URIARTE - SANDRO AGUILAR WORLD SALES & TRADE INTERCONTINENTAL

ダイヤモンドの輝きを放つ名作。

—— ル・ヌヴェル・オブス

極限まで冴えわたった演出。

—— リベラシオン

閉じられた空間に
濃密で優れた物語が広がる。

—— テレラマ

まるでレンブラントの絵の世界に
入りこんだような映像美。

—— ル・モンド

シンプルで大胆。名優たちの
見事な演技力で感情が揺さぶられる。

—— カイエ・デュ・シネマ

巨匠マノエル・ド・オリヴェイラ監督が描く、ある家族の愛の姿

2013年12月で105歳を迎える現役最高齢の劇映画監督であり、「世界で最も偉大な映画作家」として敬愛されるマノエル・ド・オリヴェイラ監督（「コロンブス 永遠の海」「ブロンド少女は過激に美しく」）は、90歳を超えてからも尚、毎年1本という驚異的なペースで新作を発表し続けている。その作品は老いや衰えを感じさせることなく、むしろ映画へのさらなる情熱や瑞々しさを感じさせる。待望の新作となる「家族の灯り」はポルトガルの作家ラウル・ブランダンの戯曲を映画に翻案、オリヴェイラ自身が脚本を担当している。失踪した息子を盲目的な愛で信じ続ける母、置き去りにされ悲しみの中で毎日を過ごす息子の妻、人生と社会に抗い、家族を捨てた息子、そして家族を守り、最後に大きな決断をする実直な父—— 物語の大半がこの家族の住む家で繰り広げられる本作は、どこにでもある家族の愛の姿を、オリヴェイラならではの厳しくもやさしい視点で描き、崇高な芸術にまで高めた傑作である。

ジャンヌ・モロー、カルディナーレ、ロンズデル、シントラ——豪華俳優陣の夢の競演

オリヴェイラ監督作品では初登場となる名優たちの演技も本作の見所のひとつ。「クワッサンで朝食を」の好演が記憶に新しい、フランスの女優ジャンヌ・モローと、フェデリコ・フェリーニやルキノ・ヴィスコンティなどイタリア映画界の巨匠たちに愛されたクラウディア・カルディナーレ、そしてエルマンノ・オルミ監督「楽園からの旅人」で老司祭を演じたマイケル・ロンズデルが、素晴らしい演技で観るものを魅了する。また、リカルド・トレバ、レオノール・シルヴェイラ、ルイス・ミゲル・シントラといったオリヴェイラ作品常連の役者たちも登場。豪華俳優陣の夢の競演は、贅沢で芳醇な時間をわたしたちに与えてくれる。



物語

ある街で帳簿係として働くジェボは、妻ドロティアと義理の娘ソフィアとともにつましく暮らしている。彼らの息子ジョアンは8年前に忽然と姿を消していた。ジェボは息子の失踪した秘密を知っているが家族には隠していた。ジョアンの帰りを待ちわび、悲しみに暮れる日々を過ごす一家——。そんなある日、突然ジョアンが帰ってきた…。長い間不在だった息子の突然の帰宅に動揺する家族の姿とおして、家族愛の普遍的姿と人間としての誇りを描いた至高の物語。



エキブド・シネマ40周年記念作品 **家族の灯り**

監督・脚本：マノエル・ド・オリヴェイラ 原作：ラウル・ブランダン「ジェボと影」
出演：ジャンヌ・モロー クラウディア・カルディナーレ マイケル・ロンズデル リカルド・トレバ レオノール・シルヴェイラ ルイス・ミゲル・シントラ

2012年/ポルトガル・フランス映画/フランス語/91分/カラー/原簿：GÉBO ET L'OMBRE 英語：GÉBO AND THE SHADOW / 配給：アルシネテラン www.alcine-terran.com/kazoku/

しまね
映画祭
Shimane Film Festival

島根県民会館会場

11月8日(土)

①14:00~ ②18:30~

開場は30分前・2回上映・91分

島根県民会館由ホール

料金：会員(当日のみ)800円 / 学生(大・専門学生 当日のみ)500円
一般(前売)1,000円(当日)1,200円 / 高校生以下無料

※名画劇場随時会員募集中！(継続会員の方は200円、新規会員の方は300円でご入金いただけます。)※無料託児サービス有。11/1までに要申込。

<お問合せ・託児申込> 総合インフォメーション・チケットコーナー TEL (0852) 22-5556